

オーディオサポート

オーディオトランスファーに関してよくある質問

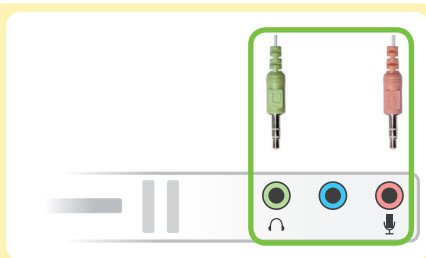
i **重要次項!** まずはじめに、マイクがONになっているか、そしてミーティングルーム内で有効になっているかを確認します。ハードウェアとオペレーティングシステムの設定を変えた場合はミーティングルームを再起動してください。

主催者 (★)と発言者 (🗣️) だけが会議中にオーディオのやりとりが出来ます。参加者(👤)は主に聴衆として出席します。これにはシステムに対応したデバイス機器が必要となります。詳しくはこちらを参考にしてください:

他の参加者に自分の音声が聞こえません。どうすればよいですか？

→パソコンに接続されているデバイスの運用能力をチェックして下さい。

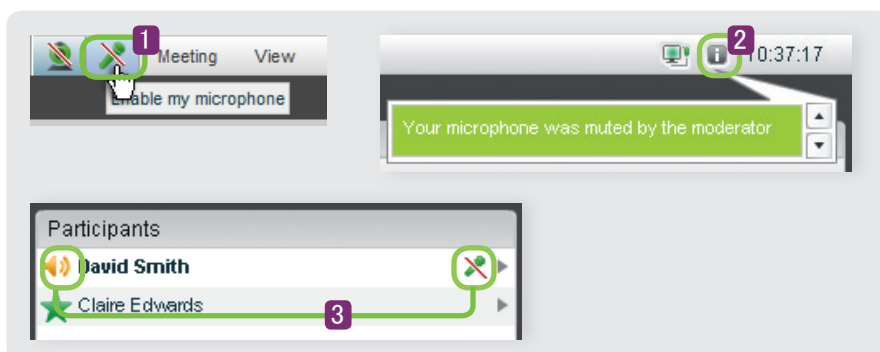
要確認! マイクとスピーカードバイスがお使いのパソコンの正しい場所に接続されているかしっかり確認してください。



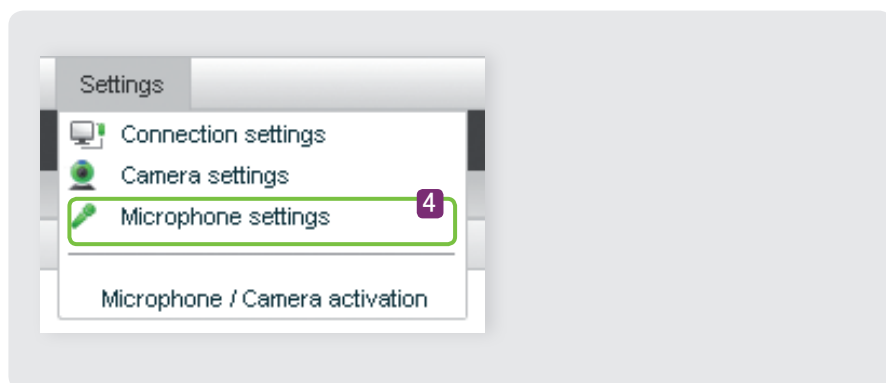
i ヒント

- オンライン会議を行う際には自分のデバイスがマイクボタン[1]によって有効になっているかを確認して下さい。
- 主催者が無音声(ミュート)を一時的にONにしている可能性があります。この場合、一部、または参加者全員が音声を聴くことが出来なくなります。無音声時は参加者リストにあるあなたのアイコンが黄色に変わります。[2] さらに、シンボルバーのインフォメーションアイコンをクリックすることで通知を表示できます。[3]。

- [1] マイクの有効化
- [2] インフォメーションアイコン
- [3] ミュートされた参加者



- マイクがお使いのパソコンのシステム設定で有効になっているかご確認の上、オーディオ入力の調整も可能であれば行ってください。
- オンライン会議内でのマイク設定にて、正しいデバイスが選択されているか確認してください。詳しくはメニュー内の「マイクの設定」を参照 [4]。



[4] マイクの設定

インターネットの接続に問題がある場合、カメラそして必要であればマイクも自動的に無効に切り替えることができます。

Spreadは、そんな事態でもあなたがミーティングルームからログアウトされないよう、パッシブ(視聴専門)な参加者としての出席を維持します。これらのボタンはそういったデバイスの動作状態の通知も行います。接続のチェックが必要な場合はこちらをご参照ください:(<https://eu42.spread.com/connectioncheck>).



オーディオの出力が正しく機能しているかは
こちらを参考に確認して下さい:

- デバイス(ヘッドセット、スピーカー、プロフェッショナルなカンファレンスマイクなど)の運用能力とパソコンへの接続状態をチェックしてみてください。
- パソコンのシステム設定でお使いのマイクが有効になっているかを確認してみてください。
- オーディオの出力をパソコンに合ったレベルに調節してみてください。

会議の参加者の会話が自分
にだけ聞こえないのは何故で
すか？

エコーは音声のフィードバックから生じるものです。これは参加者が音量の大きなスピーカーを使用し、マイクがエコーを抑えるソフトなしにオーディオの信号を受信している時に発生します。

問題を修復するにはこちらの手順を参考にして下さい：

- 参加者全員、会議の際はスピーカーではなく、ヘッドセットやイヤホンを使って出席して下さい。こうすることでマイクがスピーカーの音を拾い、フィードバックが生じることもなくなります。
- パソコンを使って出席している参加者の中で、エコーを起こしてしまっている人には代わりに電話で会議に出席して頂くようお願いすることで、会議への支障を取り除きます。
- 自動的にエコーを抑制する機能を備えた、プロ用のカンファレンスハードウェアを使います。（「[推奨のハードウェア](#)」を参照。）

参加者を一人ずつミュートにしていくことで、誰のデバイスがエコーを生じさせているのかを特定することが出来ます。

参加者や自分の声がエコーして聞こえるのですが、どうすればよいですか？



多くのファイヤーウォールの設定では、仕事場とSpreadのカンファレンスサーバーとでやりとりされる通信は「HTTPプロキシ」で構成されています。なので、帯域幅とプロキシサーバーの速度によってオーディオやビデオが遅くなる場合があります。

遅延(レイテンシー)が200ミリ秒(0.2秒)よりも大きい場合はシステム管理者にご相談ください。外向の通信用(インターネットからインターネットへ)に1935 TCPポートを有効化することでSpreadはデータの交換を実質的に速めることが出来ます。

音声のクオリティーの問題にはいくつか理由があります：

- ロとマイクの上に最低3cmの距離を開けるようにしましょう。
- オンライン会議のインターフェースでマイクの入力を調整します。（詳しくは「設定」メニューにある「マイクの設定」を参照）
- パソコンのシステム設定でマイクの調整を行ってください。音が割れるのを防ぐためにはレベルを最大の3分の2に設定することが好ましいです。必要に応じてレベルを調整して下さい。

自分の音声のクオリティーが悪い・割れてしまう・または音量が大きすぎるのですが…

お使いのサウンドカードがライン・イン、マイク・インのコンビネーションに対応していない場合はマイクのアドバンス設定(Windows限定)にて「ブースター」の有効化が出来ます。
有効化することで、あなたの音声はより大きな音量で再生されます。逆に音量が大きい、音が割れてしまっている場合はブースターの有効化を避けて下さい。



良いハードウェアを使用することは、プロフェッショナルなオンライン会議を高質な音声クオリティーで行う為には必要不可欠と言えます。使用内容によって必要なハードウェアも違ってくるので、慎重に選ぶことが重要です。

自分のパソコンやMacを使って会議に参加する場合は、エコーを避けるためにヘッドセットを使用することが最適です。(詳しくは上記の「[エコーの問題に関する質問](#)」を参照。)

カンファレンスルームで他の参加者と会議に出席する際には、プロフェッショナルなカンファレンスハードウェアが必要とされます。

Spreedがお勧めするハードウェアの概要を是非参考にしてみてください：

推奨のカンファレンスシステムとマイク

Spreed USB カンファレンススピーカー・マイク

(Further information www.spreed.com/prices/conference-speaker)

YAMAHA PJP-25

(Weitere Informationen unter www.spreed.com/prices/projectphones)

YAMAHA PJP-50 USB

(Weitere Informationen unter www.spreed.com/prices/projectphones)

Recommended Webcams

Logitech QuickCam® Pro 9000

Logitech QuickCam® Pro 9000 (Notebook用)

質問、お問合せ等ございましたら、カスタマーサポートにご連絡下さい。
喜んで対応させていただきます。



Spreed ドイツ本部
struktur AG / Spreed
Stuttgart

電話先 +49.711.89 66 56 66
Email info@spreed.com
Web www.spreed.com

Spreed 日本支部
M&T Technology, Inc.
Tokyo

電話先 +81 3 3474 2202
Email support@spreed.co.jp



お問い合わせ

こちらをクリック！お客様が世界中どこにいても関係なく、数秒後にこちらから連絡致します。
電話を手にお待ちください。

今すぐ問い合わせる